

きらり

私たちは「きらり」と輝くんや

平成20年5月21日(水) 山根

さあ 中間考査だ！！

3年生も無事に修学旅行から帰り、市民体育祭の試合も終わりました。

さていよいよ、1学期の「中間考査」が始まります。1年生にとっては、初めての体験です。2・3年生にとっても、進級以来初めての「考査」です。

ところで、1年生の皆さんは先輩やお兄さんやお姉さんから色々な情報を得ていると思います。

ここでちょっと、準備も含めて一つアドバイスしたいと思います。

「定期考査」は今まで学習してきた成果を見るためのものです。

各教科がどの程度理解されているか。どの部分でつまづいているかを見極めるものです。

では、どんな準備が必要なのでしょう。今まで学習してきた内容を確認するわけですから、忘れていたことも沢山あります。そこで、**大切なのが「復習」**です。人の脳は、何度も繰り返すことで、80%以上の内容を脳に残しておくことが出来るそうです。

そこで、最も大切にしたいことは、「**繰り返し**」です。ノートを広げて、何回もじっくり読むのです、そうすると、授業中の事が思い出されます。

そして、次は練習問題をします。これも同じような問題を「**繰り返し**」するのです。時には、自分で予想問題を作り、時間を計ってするのも良いですね。

次いで**学習計画表**を作成してください。定期考査の前に部活動がないのも、皆さんにしっかり学習してほしいからです。放課後、十分に学習が出来ます。

計画の立て方は放課後帰宅してから寝るまでの一日のスケジュールを作るといいと思います。あまり夜遅くならないほうがいいと思います。明るく日の授業への集中力が薄れることがありますからね。

次に考査が終わった後、これが大事なのです。終わったから「ホッ」としたい気持ちもわかります。しかし「**答案用紙**」が帰ってきたら、**間違っている所をしっかりと直してください。**(答えを写すのではありません。もう一度本気で解いてみるのです。)

解けたとき、理解ができたのです。これこそ、本物の実力が身に付いているのです。

みなさんが納得のいく学習をして、テストに臨めることを期待します。

坂越中学校生徒は必ず頑張れる。君たちならできる。ファイト！！

< 「学 習 法」 例 >

毎日やれること(復習)

その日に授業のあった教科を毎日少しずつ復習していく。(授業を聞いていると、わかった気がするね。だから復習すると本当にわかるものです。)

(例)5/21(水)の授業

1国語 2英語 3総合 4道徳 5理科

家庭での復習は、1教科10分程度として

[国10+英10+理10=30分]という

ように毎日続けていきます。

テスト前に集中する(1週間前くらいから)

テストが近づくと、集中的に復習していく。

(例)テストの時間割

5/29 1国語 2数学 3社会

5/30 1理科 2英語

どの教科にも同じ時間をかけて復習する。

5/25 国・数・社 それぞれ1時間

5/26 理・英 それぞれ1時間

5/27 国・数・社 それぞれ1時間

5/28 理・英 それぞれ1時間

テストの時間割に合わせて計画を立てる。

*不得意とする教科は、自分で時間をふやす。

できることなら、今のうちから の学習方法を身につけていきたいですね。